

今年は紅葉の当たり年だったという声が各地から届いています。今春の桜もみごとでしたから、コロナ禍に喘ぐ人間たちを自然が励ましてくれているような気がします。

この9月にリニューアルオープンした〈花とアートの森〉も美しい秋を迎えました。〈花とアートの森〉はラベンダー園が拡張されたうえに300種もの植物が植えられ、新たに西野康造さんと三沢厚彦さんの彫刻が仲間入りしました。

三沢厚彦さんの木彫によるアニマル作品

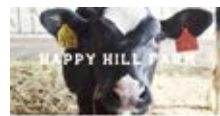
は絶大な人気があり、全国の美術館でひっぱりだこです。中学校の美術の教科書で表紙になっていますから、岩手町でもお馴染みだと思います。〈花とアートの森〉には、木彫作品から型をとって制作したブロンズ製のアニマル作品が5つも入りました。

一見、おどけたような表情のアニマルたちですが、見る角度やお天気などによって表情が変わることに気がつきました。寒くなってきましたが、この不思議なアニマルたちに会いにどうぞいらしてください。

石神の丘からのお知らせ

道の駅 石神の丘

9:00-18:00
TEL 0195-61-1600



新発売

ハッピーさんのアイス

岩手町の牧場「ハッピーヒルファーム」の生乳を使用したアイスクリーム。味はミルク、ブルーベリー、イチゴの3種類。各350円(税込)。

レストラン石神の丘

10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602



おすすめ

- ①三陸産カキと銀鮭のフライセット1,320円(税込)。ライス、みそ汁、サラダ、岩泉ヨーグルト付き。
- ②黒内豆腐とやまと豚挽肉の麻婆ラーメン820円(税込)。

おせち、年越しオードブル
ご予約承ります



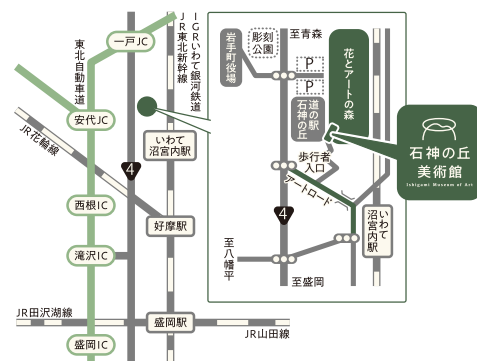
石神の丘
美術館

Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477

U R L <http://museum.ishigami-iwate.jp>
Twitter https://twitter.com/ishigami_muse
Instagram http://instagram.com/ishigami_muse/

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防および拡散防止のため、ご来館の際はマスクの着用、検温、手指消毒、入館者記録への記入をお願いしています。



Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2020.12 Vol.206



三沢 厚彦 《Bird 2020-01B (ミミズク)》

リニューアル後、はじめての冬をむかえた〈花とアートの森〉。木々は葉を落とし、植物は種を残し、眠りにつきました。これからつづく岩手の長い冬に耐え、また来春、わたしたちの目を楽しませてくれることでしょう。

そんな寒さの中でも変わることなく、森全体を見渡すようにたたずむ一羽の鳥。彫刻家・三沢厚彦が制作した《Bird 2020-01B (ミミズク)》です。石神山山頂〈森のてっぺん〉に設置されたこの作品は、辺りの木の葉が散ったことで、より存在感を増したようにも見えます。

今月号では、〈花とアートの森〉に新しく設置された作品の中から、三沢厚彦が手がけた彫刻作品についてご紹介します。



花とアートの森 × 三沢 厚彦

part
1

リニューアルした屋外エリア〈花とアートの森〉には、彫刻家・三沢厚彦の「ANIMALS(アニマルズ)」シリーズより5体の動物彫刻が仲間入りしました。

黒ぶち模様が特徴の《Animal 2015-05B5(ウサギ)》と、アジサイに囲まれた真っ白な《Animal 2020-01B(ウサギ)》。ピンと立ち上がった耳と、どこかとぼけたような表情が印象的な2体のウサギは、〈森のさんぽ道〉の入り口でみなさんを迎えます。

石神山の山頂〈森のてっぺん〉へ続く階段を登ると見えてくるのが、表紙でもご紹介した《Bird 2020-01B(ミミズク)》です。

新設された動物彫刻は、すべて木彫からブロンズへ型取りされた作品です。手彫りの質感から、親しみやすさと温もりが感じられることでしょう。

三沢作品は、これがすべてではありません。来月号では、《シロクマ》と《カモシカ》をご紹介します。

- ❶ 《Animal 2020-01B (ウサギ)》
2020年 ブロンズ、ウレタン塗装
- ❷ 《Bird 2020-01B (ミミズク)》
2020年 ブロンズ、ウレタン塗装
- ❸ 《Animal 2015-05B5 (ウサギ)》
2020年 ブロンズ、ウレタン塗装



三沢 厚彦 Atsuhiko Misawa

1961年京都府生まれ、神奈川県在住。日本を代表する現代木彫家のひとり。2000年から動物をモチーフにした木彫シリーズ「ANIMALS(アニマルズ)」を発表。樟(くすのき)を用い、ほぼ等身大に彫り彩色した木彫は、野生のものとも異なる独特の存在感を放つ。

花とアートの森 Forest of Art and Flowers

初冬の〈花とアートの森〉で見つけてみよう

この季節ならではの景色や自然の楽しみかたをご紹介します

ヤドリギ



木の葉が落ちて見えてくるものもあります。例えば、この木についた緑色のポンポン。1本の木にいくつものポンポンがついていることもあります。これは、ヤドリギ。「宿り木／寄生木」とも書く、木に半寄生する常緑の植物です。〈森のてっぺん〉や〈あそびの広場〉の木に多くみられます。

ルリタテハ



お客様から、きれいな蝶がいたよ、と教えていただきました。どうやら、ルリタテハ(画像は9月のロックガーデンにて撮影)のようです。調べてみると、ルリタテハは成虫の状態越冬すること。寒い岩手の冬をどうやって乗り切るのでしょうか。〈花とアートの森〉のどこかで、じっと春を待っているのかもしれない。

企画ギャラリー

第3回岩手町文化財展

未来への道標 ～川口・南山形地区の文化財～

会 期：2020年12月1日(火)－12月20日(日)
9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：毎週月曜日

観覧料金：無 料 ※〈花とアートの森〉をご覧いただく場合は別途観覧料が必要です。

主催・問い合わせ先
岩手町教育委員会 社会教育課 tel.0195-62-2111(内線 352)



ミュージアムショップ

三沢厚彦 ANIMALSグッズ

ポストカード、メモ帳、クリアファイル、ワッペン、缶バッジ、マスキングテープなどを取りそろえ販売しています。お気に入りのアニマルを見つけてみませんか。いずれも数量限定ですので、お求めの際は早めに。

